家庭で一日５分絵本の読み聞かせをしましょう

どの本よもうかな

5・6歳向けの絵本

2025年度版

はじめに

広島市では、令和３年３月に策定された「広島市子供の読書活動推進のための取組」の中で、家庭における子供の読書活動の推進を掲げています。家庭での子供の読書活動の大切さへの理解を深めるため、図書館では発達段階に応じた絵本などのリストを作成、配布することとしています。

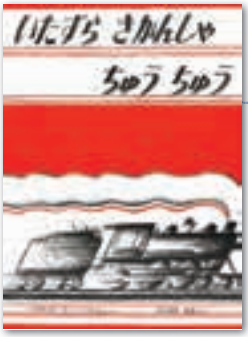
この冊子は、こうしたことを踏まえて、絵本の読み聞かせを通じた、親子のコミュニケーションやふれあいの場として、家庭での読書活動を支援するため、長く読み継がれてきた絵本の中から、５・６歳向けに33冊を選んで紹介しています。

このくらいの年齢になると、色々な体験を通して知識や想像力が豊かになり、物語、昔話、科学絵本など、さまざまな分野の絵本を楽しめるようになります。この冊子を参考に多くの絵本と出合っていただければ幸いです。

広島市こども図書館
マスコットキャラクター
「ブックル」

この冊子の利用のしかた

1. この冊子で紹介した本は、５・６歳の幼児を対象として選んでいますが、対象年齢は目安としてご覧ください。
2. 本は、書名の50音順で並んでいます。
3. 本に関する記載事項は、こども図書館の請求記号（Ｅ：絵本）、書名、シリーズ名、著者・訳者・画家名、出版社、出版年、価格の順になっています。
4. 本の下のメモ欄は読書記録などにご利用ください。



E

いたずらきかんしゃちゅうちゅう

（世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本）

機関車のちゅうちゅうは、小さな町から大きな町へ、毎日客車や貨車を引いて走っています。でもある日、重い客車を引くのが嫌になり、ひとりで走りだしてしまいます。黒1色で描かれたスピード感のある絵が印象的な絵本。

バージニア・リー・バートン　ぶん・え　むらおか　はなこ　やく
福音館書店　1961年　¥1,200＋税

Memo

E

おおかみと七ひきのこやぎ―グリム童話―

（世界傑作絵本シリーズ・スイスの絵本）

昔あるところに、７ひきの子やぎとお母さんやぎがいました。ある日、お母さんやぎが出かけ、子やぎたちが留守番をしていると、おおかみが子やぎを食べにやってきて――。有名なグリム童話が、分かりやすい文章と落ち着いた色味の絵で描かれています。

せた　ていじ　やく　フェリクス・ホフマン　え
福音館書店　1967年　¥1,400＋税

Memo

E

おしいれのぼうけん

（絵本・ぼくたちこどもだ　1）

保育園のお昼寝の時間に、さとしとあきらはミニカーの取り合いでけんかをし、先生におしいれに閉じ込められてしまいました。仲直りをした二人の前に、ねずみばあさんが現れます！　さとしとあきらは、力を合わせてねずみばあさんに立ち向かいます。

ふるた　たるひ　さく　たばた　せいいち　さく
童心社　1974年　¥1,400＋税

Memo

E

かいじゅうたちのいるところ

いたずらをしたマックスは、お母さんに叱られ、寝室に放り込まれてしまいました。すると寝室が森に変わり、そこへふねが現れます。1年と1日航海したマックスがたどり着いたのは、かいじゅうたちのいるところ。マックスはかいじゅうたちの王さまになります。

モーリス・センダック　さく　じんぐう　てるお　やく
冨山房　1975年　¥1,700＋税

Memo

E

かもさんおとおり

(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)

かものマラードさん夫婦に、８羽のかわいいひなが生まれました。その子がもたちを連れて、川の中の小島から公園の池まで引越ししなければなりません。お母さんを先頭に出発したかもたちでしたが……。表情豊かなかもの様子を、セピア1色で描いています。

ロバート・マックロスキー　ぶんとえ　わたなべ　しげお　やく
福音館書店　1965年　¥1,300＋税

Memo

E

からすのパンやさん

(かこさとしおはなしのほん　7)

いずみがもりに、からすのパン屋さん一家が住んでいました。４羽の子どもたちの食べるおやつパンが評判になり、家族は力を合わせて、変わった形の楽しいパンをどっさり作ります。その香ばしい匂いにひかれて、森中のからすがお店に集まり、大さわぎに！

かこ　さとし　作・絵
偕成社　1973年　¥1,000＋税

Memo

E

ガンピーさんのふなあそび

ガンピーさんの船に、子どもやうさぎ、ねこやいぬたちが次々に乗ってきました。初めは楽しく川を下っていましたが、そのうち、みんなが暴れだし……。やさしい色調で描かれた、牧歌的雰囲気の漂う絵本です。

ジョン・バーニンガム　さく　みつよし　なつや　やく
ほるぷ出版　2020年　¥1,600+税

Memo

E

きつねのホイティ
(世界傑作絵本シリーズ)

いつもおなかをすかせているくいしんぼうぎつねのホイティは、人間のふりをして3人のおかみさんの家を順番に訪れ、ごちそうになりました。うまくだましたと思い得意になっていたホイティ。それを知ったおかみさんたちは腹を立てて仕返しを考えます。

シビル・ウェッタシンハ　さく　まつおか　きょうこ　やく
福音館書店　1994年　¥1,300+税

Memo

E

くいしんぼうのはなこさん
(日本傑作絵本シリーズ)

こうしのはなこはわがままで、いつもごちそうばかり食べていました。むくむくむくむく大きくなって、とうとう、うしが集まる牧場の女王になります。ある日、おみやげにもらったたくさんのおいもとかぼちゃを独り占めして食べてしまい、大変なことに。

いしい　ももこ　ぶん　なかたに　ちよこ　え
福音館書店　1965年　¥1,100+税

Memo

E

くんちゃんのはじめてのがっこう

こぐまのくんちゃんは、今日から１年生。お母さんに連れられて森の学校へ行きます。難しい勉強をしている上級生をみて心配になり教室から飛び出しますが、先生にやさしく教えられ学校が好きになります。くんちゃんのシリーズは、全部で７冊あります。

ドロシー・マリノ　さく　まさき　るりこ　やく
ペンギン社　1982年　￥950+税

Memo

E

げんきなマドレーヌ

(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)

パリの古い屋敷に、12 人の女の子とミス・クラベルが暮らしていました。一番おちびさんのマドレーヌは、ねずみもトラも怖くない、とても元気な女の子。ところがある真夜中、マドレーヌがわーわー泣きだして……。

ルドウィッヒ・ベーメルマンス　作・画　瀬田　貞二　訳
福音館書店　1972 年　¥1,300 +税

Memo

E

こねこのぴっち

(大型絵本)

小さなこねこのぴっちは、りぜっとおばあさんの家に住んでいました。いたずら好きな兄弟とは違うことがしたくて、ひとりで外に出ると、おんどりややぎ、あひるなど、次々に動物たちと出会います。そのたびにぴっちは彼らのまねをしてみますが、うまくいきません。

ハンス・フィッシャー　文・絵　石井　桃子　訳
岩波書店　1987年　¥1,500+税

Memo

E

しずくのぼうけん

(世界傑作絵本シリーズ・ポーランドの絵本)

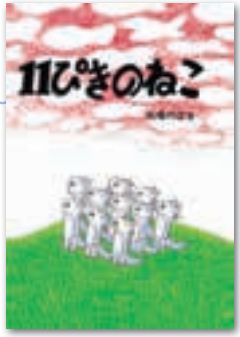
ある日、バケツから水がひとしずくとび出した。ひとりぼっちで旅に出たしずくは、お日さまに照らされ空へのぼり、雨になって降り、寒い夜が来ると氷のかけらになり……。ユニークな絵で、水の循環の様子を楽しく教えてくれる科学絵本。

マリア・テルリコフスカ　さく　うちだ　りさこ　やく
ボフダン・ブテンコ　え
福音館書店　1969年　¥1,100+税

Memo

E

11ぴきのねこ



11ぴきののらねこがいました。11ぴきはいつもおなかをすかせていました。ある日、山の向こうの湖にかいぶつみたいな大きな魚がいると聞いて、みんなで力を合わせてつかまえようと出かけます。ほのぼのとした絵と内容がマッチしたユーモラスで楽しい絵本です。

馬場　のぼる　著
こぐま社　1967年　¥1,200+税

Memo

E

しろいうさぎとくろいうさぎ

(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)

白いうさぎと黒いうさぎは、毎日一緒に遊んでいました。時々黒いうさぎが悲しそうにするので、白いうさぎが心配すると「ぼく、ちょっとかんがえてたんだ」と言います。実は、いつまでも一緒にいたいと願っていたのでした。お互いを思う気持ちが伝わるお話です。

ガース・ウイリアムズ　ぶん・え　まつおか　きょうこ　やく
福音館書店　1965年　¥1,200+税

Memo

E

すてきな三にんぐみ

黒マントに、黒いぼうしのこわいどろぼう3人組。夜になると山を下り、お宝をうばっていました。ある晩襲った馬車にはお客がたったひとり、みなしごのティファニーちゃんだけ。そこで、隠れ家に連れていくと……。ダイナミックな絵で描かれた心温まる絵本です。

トミー=アンゲラー　さく　いまえ　よしとも　やく
偕成社　1969年　¥1,200+税

Memo

E

だいくとおにろく

（こどものとも絵本）

流れが速い川に、橋をかけることになった大工。川をながめていると中から鬼が現れ、目玉をくれればかわりに橋をかけてやるともちかけられます。力強い絵で描かれた日本の昔話です。

松居　直　再話　赤羽　末吉　画
福音館書店　1967年　¥1,000+税

Memo

E

だごだごころころ

（日本傑作絵本シリーズ）

ころがっただご（だんご）を追い、暗い穴へ入ったばあさんは、鬼に捕まってしまいます。そこで、不思議なしゃもじを渡され、毎日山のようにだごを作らされますが……。滑稽な赤鬼たちの表情が愉快で、リズミカルな文章も心地良い、日本の昔話です。

石黒　渼子　再話　梶山　俊夫　再話　梶山　俊夫　絵
福音館書店　1993年　¥1,200+税

Memo

E

たろうのおでかけ

（こどものとも絵本）

たろうは仲良しのまみちゃんの誕生日に、贈り物のすみれの花とアイスクリームを持っておでかけ。犬のちろーたちも一緒です。嬉しくて跳ねたり、走ったりすると、お母さんも出会う人も、けがをするから「だめ、だめ、だめ」。元気なたろうの楽しいお話。

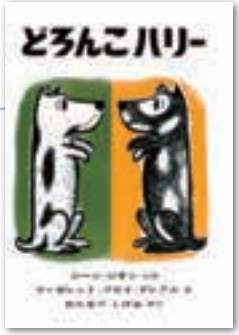
村山　桂子　作　堀内　誠一　画
福音館書店　1966年　¥1,000＋税

Memo

E

どろんこハリー

（世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本）



ハリーは、黒いぶちのある白い犬。お風呂に入るのが大きらいなハリーは、ある日、お風呂にお湯を入れる音を聞き、逃げだしました。やがて、どろんこになって帰ってきましたが、みんなはハリーだと気付きません。そこでハリーはあることを思い付きました。

ジーン・ジオン　ぶん　わたなべ　しげお　やく
マーガレット・ブロイ・グレアム　え
福音館書店　1964年　¥1,200＋税

Memo

E

二ひきのこぐま

冬の間に生まれた二ひきのこぐまは、春になるのを待ちかねて穴の外に出てきました。お母さんの言いつけを守らず遊びに出かけた二ひきは、やがて迷子になってしまいます。こぐまたちの生き生きとした姿を白黒の写真でとらえた絵本です。

イーラ　作　松岡　享子　訳
こぐま社　1990年　¥1,500＋税

Memo

E

はじめてのおつかい

（こどものとも絵本）

５歳の女の子みいちゃんは、ママにおつかいを頼まれました。一人で出かけるのは初めてです。百円玉を手ににぎりしめて出かけました。みいちゃんの緊張と達成感が伝わり、子どもの共感をよぶ絵本です。

筒井　頼子　さく　林　明子　え
福音館書店　1977年　¥1,000＋税

Memo

E

はははのはなし

（かがくのとも絵本）

歯がごちそうを細かく切りきざみ、すりつぶし、くだいて体の中に送るから、栄養をとることができます。丈夫な体を作り、「ははは」と楽しく笑って過ごせるよう、歯の役割や大切さ、虫歯のできる仕組みを分かりやすく伝える科学絵本です。

加古　里子　ぶん・え
福音館書店　1972年　¥900＋税

Memo

E

ひとまねこざるときいろいぼうし

（岩波の子どもの本）

こざるのジョージはアフリカに住んでいました。ある日、黄色いぼうしのおじさんが、ジョージを自分の国へつれて帰ります。けれど、ひとまねをするのが大好きなジョージは、行く先々で何かのまねをするたびに大騒動を起こしてしまいます。

Ｈ．Ａ．レイ　文・絵　光吉　夏弥　訳
岩波書店　1998年　¥800＋税

Memo

E

100まんびきのねこ

(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)

とても年とったおじいさんとおばあさんは二人で寂しく暮らしていました。おばあさんに頼まれて1びきのねこを探しに行ったおじいさんは、たくさんのねこをつれて帰ってきましたが……。黒1色で描いた絵が素朴な温かさを感じさせます。

ワンダ・ガアグ　ぶん・え　いしい　ももこ　やく
福音館書店　1961年　¥1,000+税

Memo

E

ふゆめがっしょうだん

(かがくのとも絵本)

寒い冬の日、木の枝に芽ぶきはじめた新芽たち。春になったら、どんな花が咲くのかな？　おや、よく見てごらん。だれかの顔に似ているよ。春を待ちわびる冬の木の芽たちを表情豊かにとらえた、ユニークな写真絵本です。

長　新太　文　冨成　忠夫　写真　茂木　透　写真
福音館書店　1990年　¥1,000+税

Memo

E

ペレのあたらしいふく

(世界傑作絵本シリーズ・スウェーデンの絵本)

ペレには、大切に世話をしている自分だけの子羊がいます。子羊とペレが成長するにつれ、子羊の毛は長く、逆にペレの上着は短くなっていきました。ある日、子羊の毛を刈りとったペレは、みんなに協力してもらいながら、自分の力で新しい服を手に入れます。

エルサ・ベスコフ　さく・え　おのでら　ゆりこ　やく
福音館書店　1976年　¥1,200+税

Memo

E

まっくろネリノ

ネリノはいつもひとりぼっち。いろいろな色のきれいな兄さんたちは、ネリノがあんまり真っ黒なので遊んでくれません。ところがある日、兄さんたちが行方不明になって……。黒っぽい背景に描かれた、柔らかで色彩豊かな絵が印象的です。

ヘルガ＝ガルラー　さく　やがわ　すみこ　やく
偕成社　1973年　¥1,000＋税

Memo

E

めっきらもっきらどおんどん

（こどものとも絵本）

大声でめちゃくちゃな歌を歌ったばっかりに、不思議な夜の山に落ちたかんた。そこには、へんてこりんな3人のばけものがいて、かんたに遊ぼうと言いました。個性豊かなばけものたちとかんたのやりとりをリズミカルに描く、躍動感あふれる愉快な絵本。

長谷川　摂子　作　ふりや　なな　画
福音館書店　1990年　¥1,000＋税

Memo

E

ももたろう

（日本傑作絵本シリーズ）

おばあさんが川でせんたくをしていると、川上から桃が流れてきました。その桃を拾って、家へ持って帰り、おじいさんと一緒に食べようとすると、中から男の子が生まれて……。簡潔な文と力強い日本画が調和した、桃太郎絵本の代表的な作品です。

まつい　ただし　ぶん　あかば　すえきち　え
福音館書店　1965年　¥1,100＋税

Memo

E

モーモーまきばのおきゃくさま

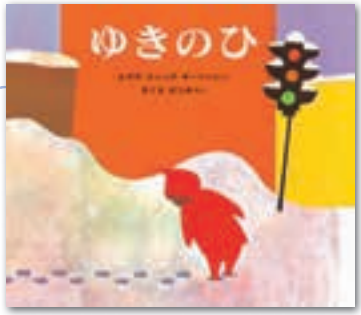
おいしい草を誰かにごちそうしたいと思った牛は、まきばにお客さまを招待することにしました。かけすが動物たちに知らせてまわりましたが、ごちそうが草だけなのは内緒にしました。お客さまが来ましたが、草に興味のない犬やめんどりたちは帰ってしまいます。

マリー＝ホール＝エッツ　ぶん・え
やまのうち　きよこ　やく
偕成社　1969年　¥1,400＋税

Memo

E

ゆきのひ



ある朝、ピーターが目を覚ますと外は一面の雪。さっそく外へ出て雪の上に足跡をつけたり、雪だるまを作ったり。そして、また明日遊ぼうと、雪の玉をポケットに入れて家に帰るけれど……。雪で遊んだ子どもの喜びが伝わる、貼り絵で描いた絵本です。

エズラ＝ジャック＝キーツ　ぶん・え
きじま　はじめ　やく
偕成社　1969年　¥1,200＋税

Memo

E

ラチとらいおん

（世界傑作絵本シリーズ・ハンガリーの絵本）

ラチは世界中で一番弱虫の男の子。みんなから仲間はずれにされて、いつも泣いていました。ある朝、目を覚ますと、ベッドのそばに赤いライオンがいるではありませんか！　ライオンに助けられ、勇気づけられながら、ラチは強く成長していきます。

マレーク・ベロニカ　ぶん・え　とくなが　やすもと　やく
福音館書店　1965年　¥1,100＋税

Memo

親子で 絵本タイムを楽しむための Q&A

Q. どんな絵本を選んだらいいの？

A

まずは、25年以上読み継がれているものを選んでみてください。毎年たくさんの本が出版されるなか、長い間人々に愛されてきたものは、テーマも表現も、子供たちにふさわしい優れた絵本といえます。

次に、テーマやストーリーが分かりやすいもの、明るい色彩やシンプルな構図のもの、絵の場面と文章が一致しているもの、リズムのある美しい日本語の絵本をおすすめします。

また、同じ年齢でも成長には個人差があり、関心もそれぞれ異なります。その子に合った本を選んであげてくださいね。

Q. 絵本はしつけの道具？

A

子供にとって絵本はおもちゃと同じように身近で楽しいもの。本の中に描かれている、大好きな果物をつまんでみたり、いっしょにおやすみなさいをしてみたり。身近なことがテーマになっていて、知っているものがたくさん出てくるからこそうれしいのです。

そんな絵本が、しつけや勉強の道具になったら、その楽しみは半減してしまいます。

本当によい絵本は、自然に心の成長を助けます。親子で一緒に楽しみましょう。

Q. 「もう1回読んで」と言われたら？

A

同じ本ばかり読んでとせがまれると、大人はついつい「また同じ本？」「別の絵本を持っておいで」などと言ってしまいがちですよね。

でも、子供が自分のお気に入りの本を持つのは大切なこと。気に入った本を何度も繰り返して読んでもらっているうちに、絵本の中にいろいろな発見をし、自分の世界に取り込んでいくのです。

子供の「もう1回」を大切に受け止めて、何度でも読んであげてください。

Q. 絵本の読み聞かせはいつまで続けたらいいの？

A

大きくなってもできるだけ読んであげてください。絵本は、この時期は大人が読んであげるものです。字を覚えたての子供は、読めるようになっても、内容まで十分に理解することができません。読んであげることで、子供は、お話の世界に集中することができ、自然と「聞く力」をつけることができるのです。

身近な図書館に行ってみよう！

広島市には、こども図書館のほか、中央図書館・各区図書館・佐伯区図書館湯来河野閲覧室・まんが図書館・まんが図書館あさ閲覧室があります。これらの図書館は、すべて共通の貸出利用券で、どこの図書館の本でも借りたり、返したりできます。パスワード申請をすれば、インターネットから本の予約もできます。

また、こども図書館では、幼児・小学生を対象にしたおはなし会を定期的に行っています。各区の図書館でもおはなし会を行っていますので、詳細は各館にお問い合わせください。

「でも、図書館は遠くて」という場合は、お近くの公民館図書室を利用してみませんか。本を借りることもできますし、地域の方がおはなし会をされているところもあります。

おすすめの絵本は、この冊子で紹介したほかにもたくさんあります。どんな本があるのか、図書館でいろいろ見てみるのも面白いですよ。

図書館では、本や読書に関する相談も受けていますので、遠慮なく職員におたずねください。

5歳のお誕生日に
図書館の貸出利用券を
プレゼントしよう！

絵本のことを詳しく知りたいときは･･･

『絵本の与え方』	渡辺　茂男　著	（日本エディタースクール出版部）
『わたしの絵本論』	松居　　直　著	（国土社）
『サンタクロースの部屋』	松岡　享子　著	（こぐま社）
『えほんのせかい　こどものせかい』	松岡　享子　著	（日本エディタースクール出版部）
『絵本はともだち』	中村　柾子　著	（福音館書店）

※現在手に入らないものもあります。図書館でご利用ください。

どの本よもうかな　～5･6歳向けの絵本～
令和7年（2025年）3月1日
編集・発行／広島市こども図書館
〒730-0011 広島市中区基町5番83号　電話／ 082-221-6755　FAX／ 082-222-7020
【URL】https://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/

広島市立図書館のご案内

こども図書館（こども文化科学館と併設）
〒730-0011　中区基町５-83
TEL 082-221-6755　FAX 082-222-7020

中区図書館（JMSアステールプラザ２階）
〒730-0812　中区加古町４-17
TEL 082-248-9300　FAX 082-247-8447

南区図書館（南区民文化センターと併設）
〒732-0816　南区比治山本町16-27
TEL 082-251-1080　FAX 082-252-4120

安佐南区図書館（安佐南区民文化センターと併設）
〒731-0122　安佐南区中筋一丁目22-17
TEL 082-879-5060　FAX 082-879-8536

安芸区図書館（安芸区民文化センターと併設）
〒736-8508　安芸区船越南三丁目２-16
TEL 082-824-1056　FAX 082-824-1057

佐伯区図書館湯来河野閲覧室（やまゆりホール）
〒738-0601　佐伯区湯来町大字和田353-1
TEL 0829-40-4005　FAX 0829-83-0134

まんが図書館あさ閲覧室（ベルテガーデンA棟２階）
〒731-0154　安佐南区上安二丁目30-15
上安バスターミナル３階
TEL 082-830-3675　FAX 082-830-3676

中央図書館（映像文化ライブラリーと併設）
〒730-0011　中区基町３-１
TEL 082-222-5542　FAX 082-222-5545

東区図書館（東区民文化センターと併設）
〒732-0055　東区東蟹屋町10-31
TEL 082-262-5522　FAX 082-264-2610

西区図書館（西区民文化センターと併設）
〒733-0013　西区横川新町６-１
TEL 082-234-1970　FAX 082-295-9287

安佐北区図書館（安佐北区民文化センターと併設）
〒731-0221　安佐北区可部七丁目28-25
TEL 082-814-0340　FAX 082-814-0604

佐伯区図書館（佐伯区民文化センターと併設）
〒731-5128　佐伯区五日市中央六丁目１-10
TEL 082-921-7560　FAX 082-924-0742

まんが図書館
〒732-0815　南区比治山公園１-４
TEL 082-261-0330　FAX 082-262-5406

図書館のHPは
こちらから。